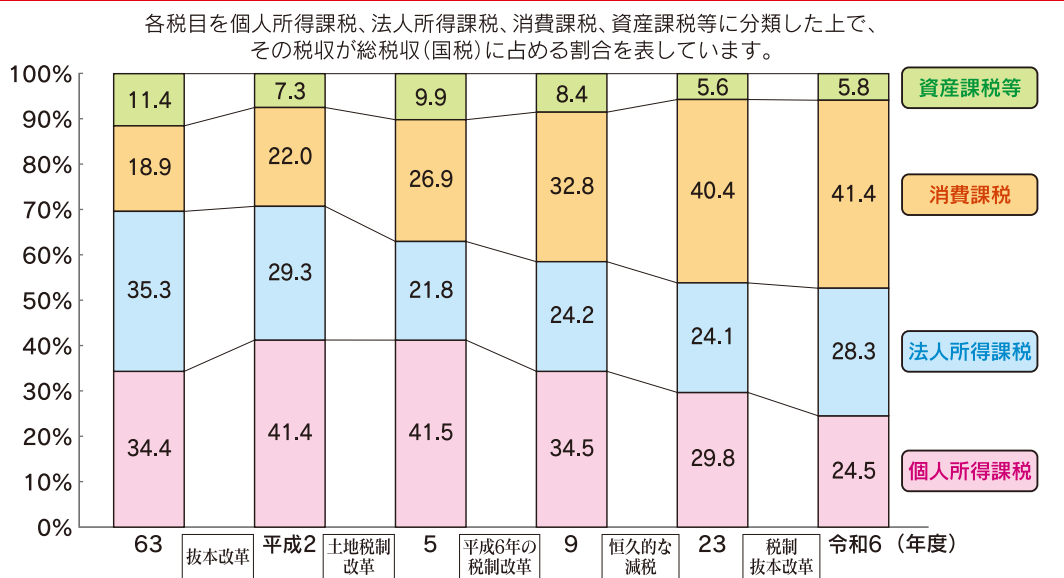


② 消費税は社会福祉の充実に使われたか検証出来ない、騙し税

消費税導入当初は、直接税と間接税の割合を見直す目的に導入した税であったものが、途中から目的を社会福祉に使うと変えた。しかし社会福祉の充実に殆ど使われず、法人税や所得税減税の肩代りに73%充てられている事実がある。私も騙された1人。消費税は、子供からお年寄り迄、3%、5%、8%、10%と消費税率を高めた結果、国全体の消費落ち込みが加速化した。更には国策による公共事業投資が半減した結果、国民総生産のGDP世界シェア率は、17%から4%に激減した実態が物語っている。一方、大企業の内部留保は、516兆円に増大し、現預金は、この10年間で127兆円増加。2022年には295兆円と増大を続けている。消費税は、逆進性が高い制度であるから所得格差拡大は当然の結果ともいえる。

所得・消費・資産等の税収構成比の推移(国税)



③ この際、納税者は、政治を変える行動を執らねばならない

自民党及び公明党並びに旧民主党議員らは、経団連ビイキで納税者を裏切り、愚策の消費税増税を促進して来た誤りに気付かねばならない。昨今では、自民党国会議員の4分の1(県内国会議員の1人は100万円)は、政党への賄賂=献金額を不記載、隠蔽し裏金をネコババ、泥棒に進化。保身を醸成して来たので有るから当該議員らを断罪すべきだ。多くの国民は、以上の様な悪政政治を究明周知し、千載一隅のチャンスと捉えて選挙の場で精算を図らねば成らない。

松永定夫著書紹介

『謝れない県警』は未だに公安委員を囲い者にしており、[謝れない県警]に進化している。残念で成らない!

- ①2004年8月、初版の書籍は県警を相手にしたプライバシー侵害事件控訴審の最中にその事実を公開する目的で地元の桂書房から出版。
- ②2023年11月、19年を経て電子版として(株)22世紀アートから出版、アマゾンから販売に至った。書籍名称を残念で成らないなど追加した他、筆者自ら訴訟や選挙候補者となる広報リフレッツや富山地裁敗訴判決及び名古屋高裁金沢支部逆転勝訴判決をそのまま公開している。
- ③2024年8月、丁度20年を経た。逆転勝訴したにも関わらず、この間、県公安委員会の対応は全く変わっていないことを、更に多くの読者様に知っていただくため県内図書館や学校図書室に寄贈を目的に300冊を自費出版した。

『謝れない県警』に
進化している。残念で成らない!

『謝れない県警』は
未だに公安委員を囲い者にしており、



発行者: 松永定夫(まつながさだお)

Eメール: sadamaru67@gmail.com

れいわ情報とやま
公式ホームページ

<http://xs620959.xsrv.jp/>



松永さだおブログ

「富山県情報公開日誌」

<https://sadao70.hatenablog.jp/>

